



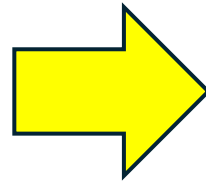
どんぐり文庫

事業目的

活字離れ、本屋の減少
動画・スマホの子育て

- 本を通して人と人とのつながりを
- 本を中核に文化に触れる場を

- 子育て支援
- 文化交流



商店街の活性化

文庫の開設



合計 約1050冊



読み聞かせや工作





様々な遊びなど



子育て支援へ



本に親しむ空間づくり





本好きの輪を広げる





お絵かき(ガラスアート)



花壇づくり



「わたしと「絵本」」 4/26





「革細工に挑戦！」 5/10

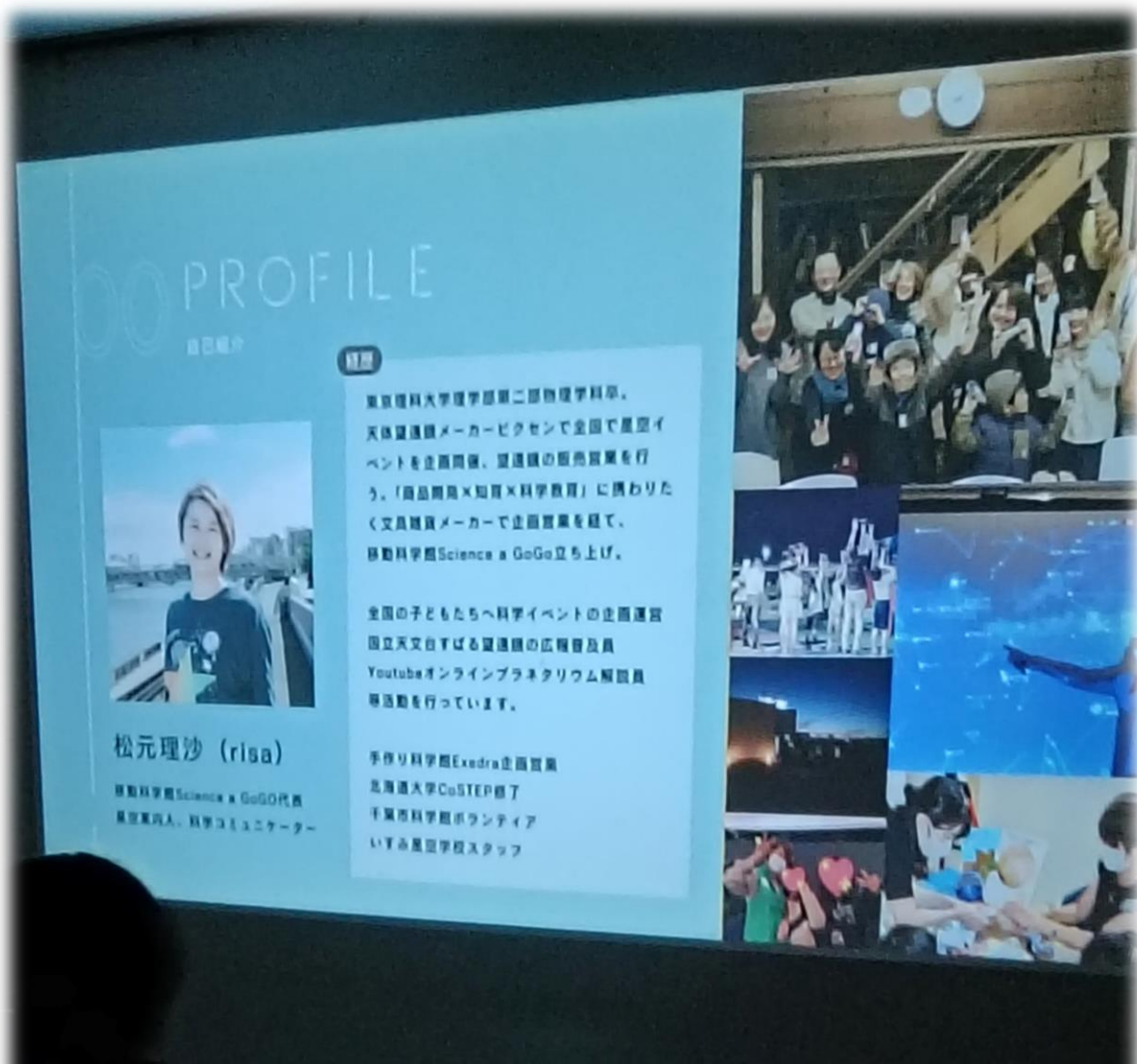
「はじめての読み聞かせ」 6/14

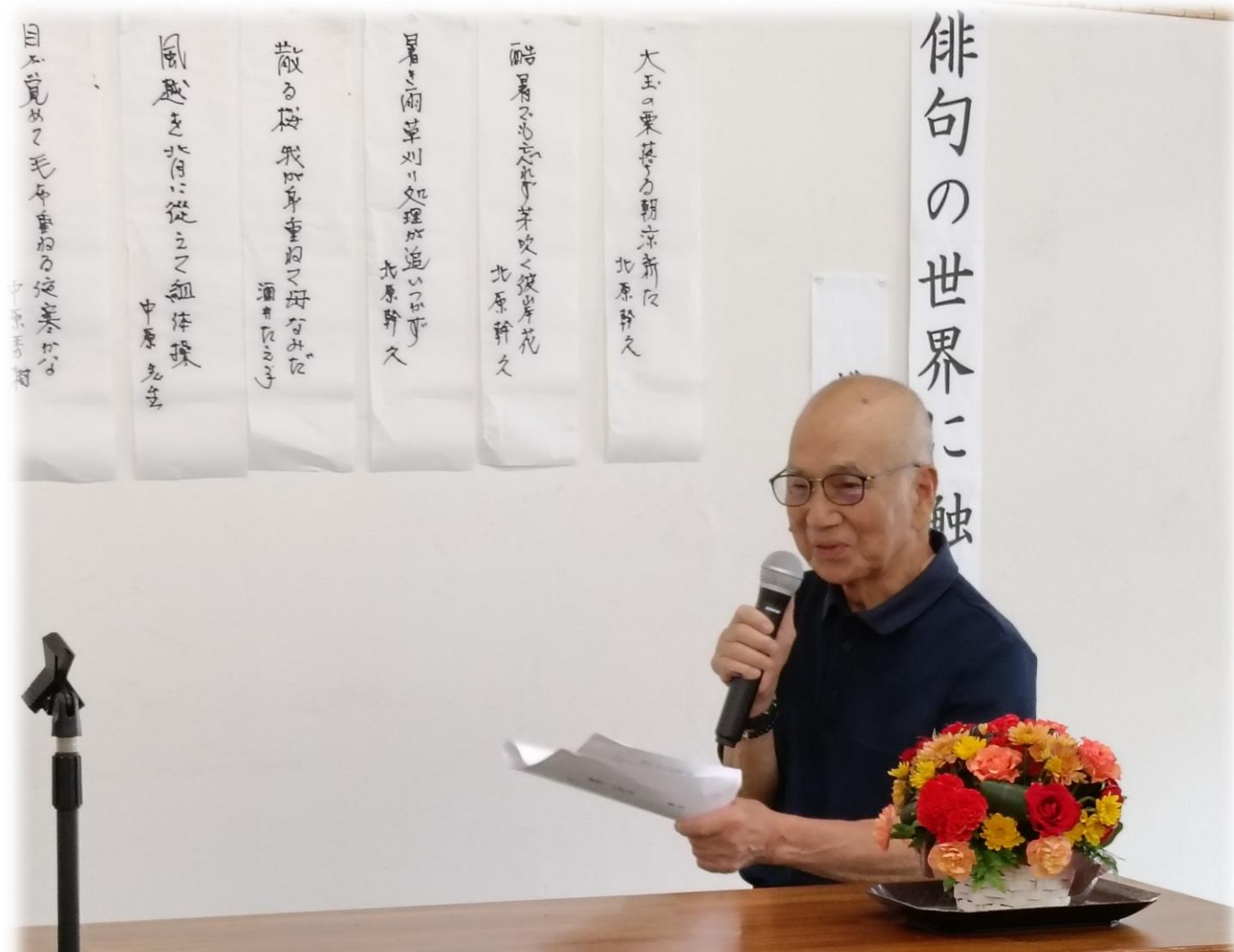




「毛糸で
楽しい
もの作り」
7/12

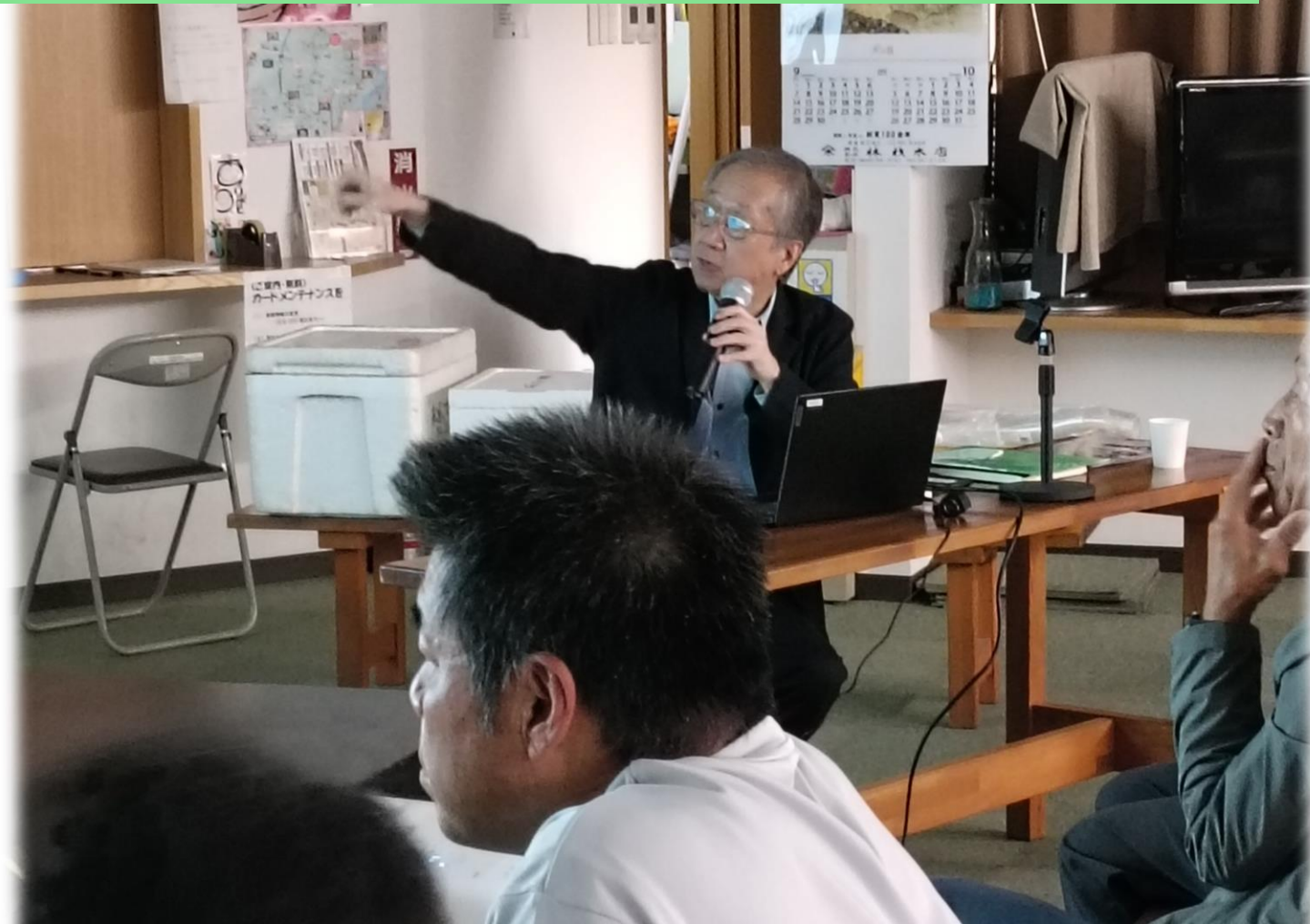
「夏の星座を見る」 8/23





「俳句の世界に触れる」 9/20

「日本酒を学ぶ・ 日本酒で学ぶ」 10/18



「キャンドルを作ろう！」 11/22



「リースを作ろう！」 12/20





「久保田香里作品を読もう」 1/24

「絵本の読み聞かせライブ」 2/14



第2回 本のフリーマーケット

2026年
3月22日 日
10:00-15:00

in ぷらっと

長机1台のスペースで古本などを売る、
フリーマーケット形式の古本市。



店主の思いのこもった本が並び、本や作者に関わって会話が生まれる、そんな素敵な出会いが待っています。



会場：ぷらっと(松川町あい商店街内)
長野県下伊那郡松川町元大島1442

駐車場は「宮坂駐車場」か「飯田信金」さんをご利用ください。

Instagram
はこちら



詳細は
裏面へ！

こんな本屋さんが並びます！

いとう文庫

江戸・明治・大正の本が並びます。
骨董品も楽しめます。

絵本と雑貨の店 あん

古書(絵本、雑誌、写真集、読み物など)を出品。お店では月刊絵本やベストセラー、新刊も豊富に取り揃えています。

大谷文庫

絵本、マンガの単行本、地元関係の写真集、ムック本、単行本等の出品を予定しています。

清貧堂

岩波文庫・新書の古本、地元舞台小説本、古本屋さんの本、出久根達郎・依万智等の本、私執筆本2種等々を出品します。

和庵 (なごみあん)

明治・大正・昭和時代の古本や子ども向けの絵本を出品。古民家に残された当時の歴史をご高覧ください。

Fumu Fumu (フムフム)

歴史マンガ、育児本、参考書などを出品します。歴史本いろいろあります！お気に入りの本を見つけてください！

もえぎ屋

小学校高学年くらいから楽しめる子どもの本を出品します。

よっちゃんち

文庫や新書の古書、漫画を並べます。気に入ったらお買い求めください。

どんぐり文庫

絵本雑誌『おひさま』やDVD、図鑑、子育ての本、新書や文庫の古本等を出品。是非ご覧ください！

その他の出店

人と農の交差点 いなほ

自家農園で農薬や肥料を使わずに栽培した農産物や、無農薬の甘酒・日本酒などを販売しています。当日は甘酒と鉛筆画のポストカードを販売します。

Up to youÜ (アップトゥユー)

ボタンアクセサリー、キッズヘアピンなどを販売します。いつもよりちょっぴりオシャレして笑顔でいてほしい。そんな想いを込めて作っています！

つきみや

くつ下ネコちゃんを販売します。編み物の委託販売もあります。あさみんとコラボして消しゴムはんこも！？

夢叶う似顔絵屋 あさみん

お顔から天才なところを見つけ、伝える似顔絵屋さんです。自分の天才なところを知りたい、自信を持ちたい、夢を叶えたい人におすすめです♡

本のフリーマーケット
in ぷらっと
3/22

来年度も充実したイベントに…



他団体との連携

・夏の楽校
7/28～8/1

・ハロウィン
ブックフェス
タ 10/26





- 南信州クリエイティブ
コミュニティイベント 11/9
- 「ウクライナの子どもたちの
ミニ絵画展」 1/23～25
- いちごサロン 毎月15日前後



ずらく『夏号』



親や学校の先生に「今日はどうぐり文庫に寄るよ」と自分からしっかり伝えてから立ち寄る子どもたち



月1回のイベントでは、子どもたちに人気の「ぐりとぐら」のぬいぐるみづくりをしたり(写真上)、大人の読書会で自分のお薦め本の紹介をしたり(写真下)、ファシリテーターを招いて行っています



「どんぐり文庫への協力・支援者が増え、私たち自身の人や地域とのつながりも広がっています」とオーナーの池上夫妻。ぶらっとの大きなガラスに水で落とせるクレヨンで描いた子どもたちの「お絵描き」。「ほかの子の絵や描くの邪魔しないよう自然と配慮して描いていました。子どもたちはすごい」と美香子さん

などが何人もいます(幸治さん)。地域の子どもたちにとってはなじみのある、安心できる場所になってきました。

「二箱本棚」で本が増え月1回のイベントで文化交流

池上夫妻の絵本に加えて、「自分のお薦め本を置きたい、思い出の本をリユースしたい」という方々に声をかけ、「二箱本棚(有料)コーナー」を設け、今では800冊をこえる本を置いています。絵本から経済の本などさまざまなジャンルの本が並ぶ文庫では、「この絵本、お母さんが小さいときに読んだの」「こういう本もあるんだな」などの声が聞かれ、心や文化をつなぐ場にもなっています。

令和6(2024)年度まつかわ町

民提案型まちづくり事業の「子育て支援と文化交流による商店街活性化事業」として採択されました。絵本の読み聞かせや、年齢や興味に合わせたお薦めの絵本の紹介などの子育て支援のほか、読書会やものづくり、観覧会、講演会など月1回イベントを開催し、文化交流による町の活性化につながっています。

紙の本に触れる良さ読み聞かせなどで伝えたい

「どんぐり文庫では、本だけでなく、工作や観覧会を通して、子どもも大人も世界が広がる楽しさを知ってもらえたらうれしい」と幸治さん。この夏には他の団体と協力して、宿題や工作、研究、英語の学習などができる小学生を対象とした「夏の楽校」を開く予定です。

6月14日、父母や祖父母、保育士や先生など、子どもの教育にかかわる人々向けに「はじめての読み聞かせ」を開催しました。どんな絵本を読んだらいいのかわからない、読んでほしいのか、読んであげたいけどちょっと自信がないなど、「読み手」の疑問や心配に対する答えやヒントを見つけてほしいと企画したもので、参加した人からは「今日からやってみよう」「パパにも話してやってみようかな」などの感想が聞かれました。

池上夫妻は「本はスマートフォンでも読むことができる時代で、活字離れが言われて久しいですが、読み聞かせなどを通じて、紙の本に触れる良さを伝えていきたい。どんぐり文庫はそんな場所の一つです」と話しています。



6月のイベント「はじめての読み聞かせ」には、親子など22人が参加。絵本を楽しみながら、読み聞かせについて学びました

「本がつくる人のつながり
さまざまな取り組みで
地域を活性化」

松川町●どんぐり文庫

下伊那郡松川町にある、まちかわ・すたいるプラザから徒歩で毎週金・土・日曜日に開かれている「どんぐり文庫」。「本でつながる人と文化」をモットーに、みんなに会える文庫を目指しています。オープンから1年余、いまでは小学生や親子連れ、近所の人などが立ち寄り、本を通じた人のつながりが広がっています。

延べ1700人が利用子どもたちの安心の場所

松川町在住の元教員の池上幸治さん、美香子さん夫妻は、大好きな本を中核に文化に触れる機会を作りたいと考えていました。そんな時、知り合いから「あらい商店街の中に本



子どもに大変親しみのあるもので、童話や童謡のイメージも相まって「どんぐり文庫」と名付けました

を用いた活性化を考えている人がいるよ」という話を聞いたことがきっかけで、「あらい商店街の中心『ぶらっと』の中に本のある空間を作って、人が集まる、つながる空間を作ろう」と夢を膨らませました。

2024年4月、ぶらっとの一角にどんぐり文庫をオープン。「構想から3カ月と短期間でオープンできたのは、地域の人の支援・協力があったからです」と幸治さん。とりあえず3カ月だけと思って始めたどんぐり文庫は、これまでに延べ1700人の利用者があり、今では毎週来る子どもや親子連れがいるほど、みんなが気軽に立ち寄る文庫になっています。学校帰りに寄って、宿題をしていく子、折り紙や工作をしていく子、好きな本を読む子



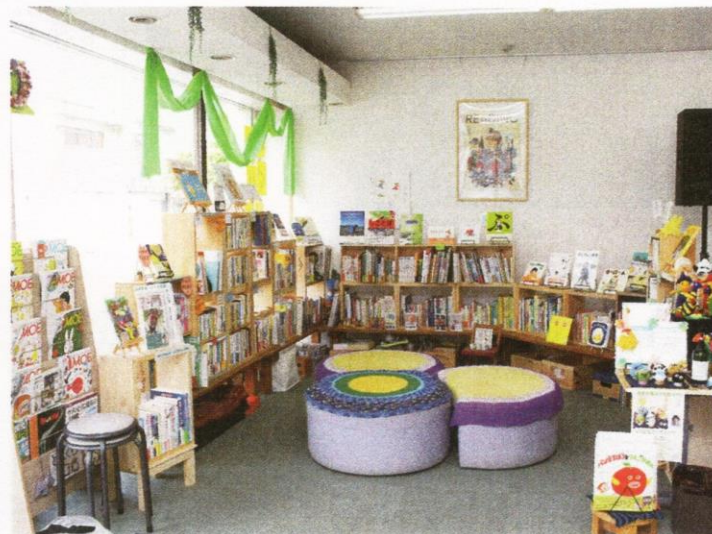
どんぐり文庫

文庫

松川町

小中学校で国語の教員をしていた池上幸治さんと元教員の美香子さん夫妻が昨年春にオープンした小さな文庫。子どもたちを中心に「本に親しんでほしい」と自宅に所蔵していた絵本や文庫本、文芸書、雑誌、「一箱本棚」オーナーさんの本など800冊以上の書籍を置いています。利用は無料で、本は自由に観覧できるほか、学校帰りに立ち寄って宿題をしたり、お絵かきや折り紙、工作などを思い切り楽しむ子どもたちの姿も。月1回のイベントには世代を超えて多くの人たちが訪れます。本を通じて世界が広がり、交流が生まれる場所になっています。

- ◆場所／松川町元大島1442 まつかわ・すたいるプラザ『ぶらっと』内
 - ◆開所日時／毎週金曜14時～18時、土・日曜10時～16時
 - ◆問合せ／090・8892・3395(池上)
- Instagram (@donguribunkomatsu)



松川町あらい商店街にある、まつかわ・すたいるプラザ「ぶらっと」の一角で開かれています

読み聞かせや本の紹介も

本を通して子どもたちに「心の栄養」を届けたい。そんな想いを込めて絵本の読み聞かせや年齢、興味に合わせた本の紹介も行っています。



工作、お絵かきなど創作の場所に

折り紙やお絵かき、パズル、工作など、家ではなかなかできない創作活動も自由にできます。最後はお片付けまでしっかりと。



月に1回イベントも開催

読書会やものづくり、本のフリマなどさまざまなイベントを企画しています。「日本酒を学ぶ会」など大人が楽しめるイベントも。詳細はInstagramで!



自由な表現が光る「まどあそび」



宇宙似顔絵師・アサミさんの指導のもと、その日集まった「どんぐりの仲間たち」が会場の窓へ水クレヨンで自由にお絵かき。毎月素敵な作品が誕生しています!(主に毎月第3金曜開催)



Message

子どもたちが本に関わり、世界が広がる楽しさを知ってもらえたらうれしいです。また、子どもが安心して集える「居場所」として、子育て中の皆さんを少しでもサポートできればと考えています。ぶらっと気軽においでください。



池上幸治さん・池上美香子さん

3/8現在

人

3/22には

人

事業収支決算書

収入の部

(単位：円)

項 目	内 容	予 算 額	決 算 額	備 考
日本酒イベント	参加料－費用		5963 円	参加料 42600 円 費用 36637 円
本のフリマ	出店料		2500 円	500 円×5
補助金			288000 円	
自己資金			2687 円	
合 計			299150 円	

支出の部

(単位：円)

項 目	内 容	予 算 額	決 算 額	備 考
会場貸出料	ぷらっと使用料	204000 円	204000 円	17000 円×12
謝礼	ファシリテーターへの謝礼	55000 円	55000 円	5000 円×11
広告費	チラシデザイン 印刷費 2 回分	33000 円	33000 円	
本箱	ワインの箱 5 つ	7150 円	7150 円	
合 計		299150 円	299150 円	



つながり・連携





そして子どもたち…





どんぐり文庫

読んで笑って、遊んで笑って
みんなに会える文庫

どんぐり文庫は、
みんなが気軽に立ち寄れる文庫。
声を出して本を読んでもいい
宿題をやっているでもいい
お絵描きや折り紙をしてもいい
本や工作で世界が広がる楽しさを
知ってもらえたら嬉しいです。

読み聞かせや
本の紹介も！

絵本の読み聞かせもやっています。本を通して想像力を
育むお手伝いができればと考えています。また、どんぐ
り文庫に揃えているたくさんの中から、年齢や興味
に合わせたおすすめの絵本もご紹介しています。



月に1回
イベントも開催！

読書会やものづくりなど、毎月さまざまなイベントを
企画しています。本を通じた交流の場や、手を動かし
て楽しむワークショップなど、お気軽にご参加いただ
ける企画をご用意しています。



一年間ありがとうございました

